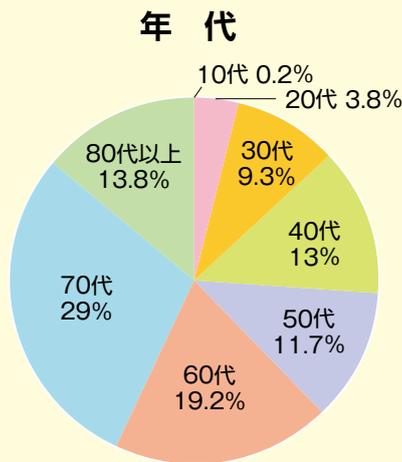


日本共産党仙台市議団 市政アンケート 集計結果

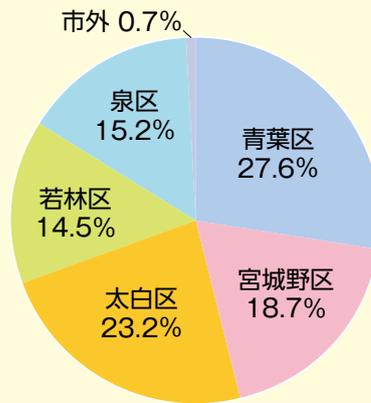
2023年3月1日

2022年11月から取り組んだアンケート結果がまとまりました（2023年2月末日締切）。郵便、ファックス、インターネットで回答をお寄せいただき、総計723通の返信がありました（有効回答数672）。集計結果は下記の通りです。

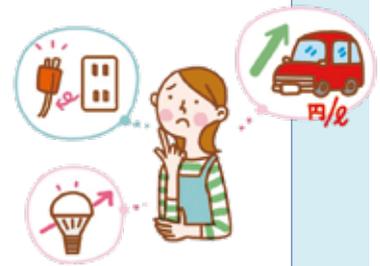
回答してくれた方



お住まいの区



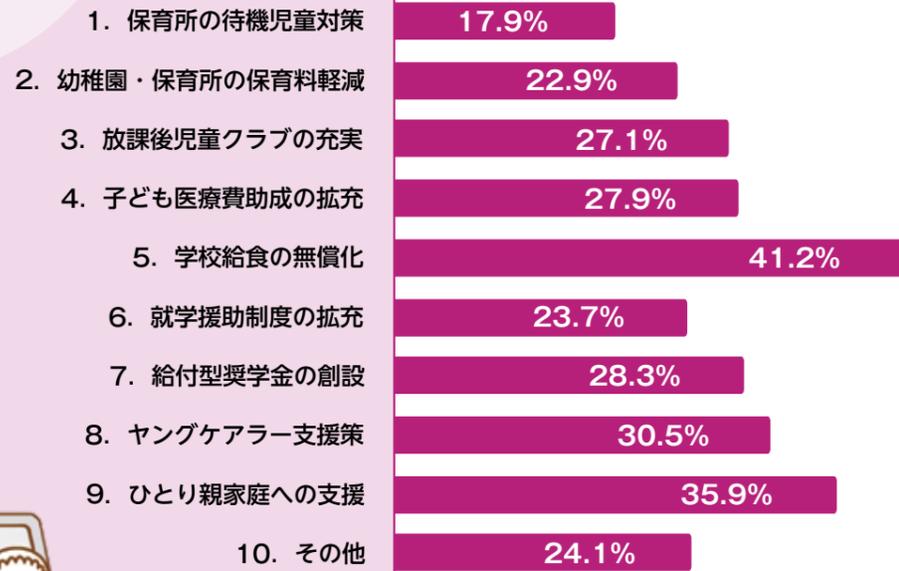
1 新型コロナウイルスの感染拡大や物価高などにより、暮らしにどんな影響がありますか？



自由記述(抜粋)

- コロナの陽性になり仕事を休んで収入が減った。保育園もコロナで休園になり、その結果3週間休むことになってしまい、本当に困っている。
- 電気代や毎日の食費が大幅に上がって、食事の量を減らしたり、少しくらいの暑さ、寒さならエアコンはつけないようにしている。

2 子育て・教育についての要望は？



自由記述(抜粋)

- 子育てにかかる費用をなるべく抑えたい。仙台市は支援が少ないので、子育て支援が手厚い自治体に引っ越しも考えている。
- 毎月教材費として数千円集金がある。それらもかからないようにしてほしい。

4 安全・防災・被災者支援についての要望は？



自由記述(抜粋)

- ハザードマップのポスターがあれば、家に貼っておき確認ができると思う。
- 最寄り的高校や市民センター、コミュニティセンターなど、高齢者が歩いて行ける身近な所にも避難所を設置してほしい。
- 現在、市営住宅(旧復興公営住宅)で生活しているが、令和7年7月より現行の家賃が約3倍になると聞き、正直不安。この状況になれば、一生働き続けなければならないということか？

3 医療・介護・福祉についての要望は？



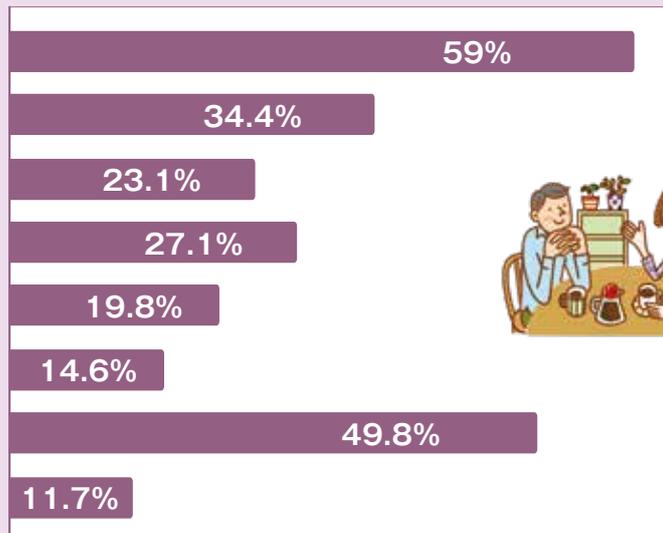
自由記述(抜粋)

- 4病院の統合移転問題で名取の精神科について、地域ぐるみで頑張ってきた連携をこわすことは良くない。人口が減少し、人とのつながりが無くなる中、作ってきたものをなくして、すぐに作れない体制にするのは絶対にダメだと思う。
- 母が勤務している病院が移転の対象になっている。同じ職場の人も母も辞めると話している。働いている人のことも考えてほしい。
- 4病院統合の説明が何もされていない。日赤などは地方から近くに転居している人がたくさんいます。順序だてての説明がないままでは、県民すべてが納得するはずがない。
- 年金は減る一方なのに、国保料、介護保険料は増える一方。高齢になっても支出は減らないことを実感している。
- 介護施設の整備、増設を望んでいるが、介護従事者の所得を増やし、選ばれる職業にしていくことが大事だと思う。
- 不妊治療への支援をもっと手厚くしてほしい。少子化と言いながらも、子どもが欲しいと望む人はいてもお金が続かなくて病院に行けない。途中であきらめるしかないのは、おかしい。



5 ジェンダー平等・人権についての要望は？

1. 男女の賃金格差をなくす
2. 選択制夫婦別姓の実現
3. パートナーシップ制度の実現
4. 公共施設の改善（トイレなど）
5. ジェンダーレス制服の導入
6. 公的書類での性別記載の廃止
7. 性的ハラスメント、性暴力をなくす
8. その他

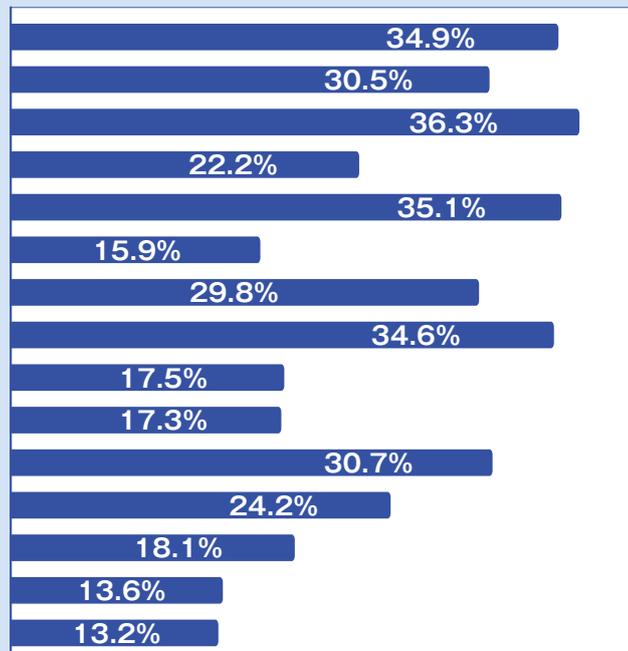


自由記述(抜粋)

- 中学、高校の校則を見直す。男子だから女子だからにこだわったことが旧態のままになっている。子どものときからジェンダー人権意識を身につけてもらいたい。
- 男女関係なく、一人の人間として尊重しあえる社会づくり（教育、職場環境、相談）体制の強化を。

6 環境対策・まちづくり・交通についての要望は？

1. 地球温暖化対策
2. 再生可能エネルギーの促進
3. 女川原発再稼働の中止
4. ごみ減量
5. 乱開発による自然破壊の中止
6. 交通渋滞の解消
7. 道路整備、歩道の拡充
8. 自転車の安全な通行推進
9. 公園の整備
10. 街路樹の管理、整備
11. バス路線の維持、拡充
12. バス・地下鉄の運賃引き下げ
13. 敬老パスの拡充
14. 新たな地域公共交通の整備
15. その他



自由記述(抜粋)

- 公園が少ないし、遊具も古すぎる。榴岡公園、五橋公園、片平公園など、都市周辺でも新しい遊具を入れてほしい。
- 自転車の安全な走行マナーについて、自転車の購入時に必ず講習を受ける、小学校・中学校での徹底指導の実現を。